

公大講座

大阪公立大学の研究者が自身の教育研究内容の一端を紹介し、
さまざまな専門分野についてわかりやすくお話しします。

2024年

9月3日(火)～9月24日(火)

10:30～12:00 毎週**火曜日・木曜日** 全7回

- **会場**：大阪公立大学 I-siteなんば 2階（大阪市浪速区敷津東2-1-41 南海なんば第1ビル）
- **定員**：60名（申込者多数の場合は抽選） ■ **対象者**：どなたでも ■ **受講料**：5,000円（全7回分）
- **申込方法**：本学Webサイト「申込フォーム」から申し込みいただくか、「往復はがき」で（1）氏名（フリガナ）（2）年齢、（3）郵便番号・住所、（4）電話番号、（5）このチラシの入手先をご記入の上、下記宛先へお申し込みください。
※受講の可否は、締切後8/22(木)までに通知します。届かない場合は必ずお問い合わせください。
- **申込フォーム**：右記二次元コードまたは大阪公立大学Webサイトからお申し込みください。
- **往復はがき宛先** ※返信用はがきは両面とも白紙でお送りください。
〒556-0012 大阪市浪速区敷津東2-1-41 南海なんば第1ビル
大阪公立大学 社会連携課「公大講座」係

■ **問合せ先**：大阪公立大学 社会連携課 Tel 06-7656-5112 Fax 06-7656-5203

詳細は裏面をご覧ください ▶



申込フォーム▼



申込締切
8/13(火)必着



2024 9月

September

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

講義スケジュール

第1回 9月3日(火)

近代大阪の都市社会史

講師：佐賀 朝（大阪公立大学 文学研究科 教授）

1920年代の大阪は全国随一の巨大都市に成長しました。この時代の大阪における都市政策の展開について述べるとともに、それが向き合った都市社会問題と大阪市民の生活についても明らかにしたいと思います。

第2回 9月5日(木)

建築構造学の一研究者のキャリアと夢 ―市立大学から公立大学へ―

講師：谷口 与史也（大阪公立大学 工学研究科 教授）

大阪市立大学建築構造学の教員としての歩みと研究成果の概要を紹介し、大阪公立大学の新しい研究に期待することなどをお話します。空間構造からジオポリマーへ／新たな建築材料革命に向けて。

第3回 9月10日(火)

近世と近代の連続と断絶 ―大阪府と若松県を素材に―

講師：安竹 貴彦（大阪公立大学 法学研究科 教授）

明治初年の大阪府と若松県を素材に、当時の両地域で利用された法や刑事裁判、そしてそれに携わった人びとにつき解説し、近世と近代との連続と断絶について考えます。

第4回 9月12日(木)

基礎から学ぶ高機能・高性能プラスチック材料

講師：陶山 寛志（大阪公立大学 国際基幹教育機構 教授）

プラスチック材料は傷ついたり変形しやすいものが多いのですが、高機能・高性能を活かし重要な用途に使われているものも数多く存在します。ここではプラスチック材料の基本を説明し、機能・性能発現のしくみと研究例を紹介します。

第5回 9月17日(火)

人体の動きとその情報工学的解析

講師：中島 重義（大阪公立大学 情報学研究科 准教授）

歩行する人間に装着した加速度計、運動をする人間の骨格の3次元の動きを追跡する可視光―赤外線装置、レントゲン画像などのデータを情報工学的に解析した仕事について紹介します。

第6回 9月19日(木)

ポストトゥルース時代の道德教育

講師：池田 華子（大阪公立大学 国際基幹教育機構 准教授）

フェイクニュースやオルタナティブファクトが飛び交う現代社会は、ポストトゥルース的状况にあるとも言われます。真実や事実が軽視されるような状況下において、道德教育はどのようなものとしてありうるのでしょうか、受講生と共に考えてみたいと思います。

第7回 9月24日(火)

AIが推奨する最も健康になる緑地の利用法とは？

講師：大塚 芳嵩（大阪公立大学 農学研究科 助教）

人の健康状態は、生活習慣、社会経済的要因、都市環境要因が複合的に作用して決定されます。本講義では、AIとビッグデータを用いた最新技術により、現代社会における公衆衛生の課題解決と都市緑地の活用を結びつけた研究を紹介します。